科目区分	専門教育科目	科目名	デー	タベース演習	科目コード	18L460	担当	当者	濵口 なぎさ					
対象学生	ビジネス・医療秘 2年生	書コース	学期 区分	後期	単位数	1	担当形態		単独					
	科目 施行規則に定める科目区分又は事項等						卒業	要件	必修					
									免許・資格 要件					
科目の主題								学修成果との関連(大◎、中○、小△)						
データベースの仕組みを理解する。							1. 「 誠実な 人間	人柄と	2. 「 <u>創造</u> 」 高度な知性と 創造力		3. 「 <u>実践</u> 」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標							① 誠	② 多	③ 知	④ 表思	⑤ 実主	⑥ 就		
1. 身近にあるデータベースの役割を知る							実性	· 様 性	識	現考	行体力性	業力		
2.	データベースの仕組みを知る						真	協	技 能	創判 造断	自	貢		
3.	基本的なデータベースを作成する							働 性		カ	立 性	献 力		
4.	データベースの使し	データベースの使い方を知る							0	0		0		
5.								成績評価の方法と割合						
授業方法														
1人1台のパソコンを使用し、演習形式で実施する							提出物(80%) 受講態度(20%)							
準備学修							課題等への対応							
身近にあるデータベースについて理解を深めるために、商品を買った時や医療機関で渡されるレシート・領収明細書に目を通し、どのような情報が記載されているか確認する。パソコン操作については毎回30分~60分程度復習し、データベースの構造への理解を深めておくこと。							作成したデータベースファイルを定期的に バックアップ提出し、特にエラーなどトラブ ルが発生した提出物については、授業の中で 解決策を指示する。							
授業計画														
第1回 ガイダンス、身近にあるデータベースを知る(1)														
第2回	[32回 身近にあるデータベースを知る (2)													
第3回	データベースの基礎知識、Microsoft Accessの基礎知識													
第4回	システム設計、データベース全体像の把握													
第5回	ラ テーブルの作成と編集 (1)													
第6回	テーブルの作成と編集(2) Excelからレコードのインポート													
第7回	EXCENS DI TENT													
第8回	クエリの作成(2)													
第9回	フォームの作成と編集(1)													
第10回	フォームの作成と編集(2)													
第11回	レポートの作成と編集 (1)													
第12回	レポートの作成と編集(2)													
第13回	マクロとプロシージャ													
第14回	データベースの運用確認													
第15回	データベースの運用確認													
試験	定期試験を実施しない													
教科書	井上香緒里「今すく 術評論社	ぎ使える か	んたんAcce	ss2016」. 技	受講生への		に受講し	てくだ	さい。	万が一欠	席した均	易合		
参考書 等	なし				メッセー	ジ は、次回ま習・復習を			あねて打	受業内容	を確認し	ン、予		